

# ゴルフ協会

昭和 61 年(1986 年)創立

## 【あゆみ】

茅ヶ崎市ゴルフ協会は平成元年（1989 年）8 月に、茅ヶ崎商工会議所議員ゴルフ会及びゴルフ愛好会の「えぼし会」が中心となり、ゴルフ競技を通じて市民相互の人間関係の向上と健康増進を図り、合わせてスポーツの振興に寄与することを目的に設立された。

当時は、ゴルフ人口が急増し、アマチュア界では神奈川県ゴルフ協会が主催するアマチュアゴルフ選手権大会に出場することが一つの目標であり、多くのゴルファーより協会の設立と茅ヶ崎市体育協会への加盟が望まれていた。このような状況を背景に、茅ヶ崎商工会議所会頭が初代会長に就任し、24 名でスタートした当協会も平成 20 年（2008 年）度には 200 名の会員を数えるまでになった。その間、市民大会や会員大会等の競技大会のほか、技術やクラブの特色などに関する講演会も併せて開催し、スポーツの振興をとおして市民の健康づくりや技術の向上に努めてきた。

ゴルフは世界で最も多くの人々にプレーされているスポーツであり、成績を競うスポーツ競技として、また一方で美しい景色や自然を楽しみながら癒しを求めてゴルフを楽しむ人も多くいる。毎日の仕事からのストレスから逃れ、心身ともにリフレッシュし、明日への活力を生み出していくために大変有効であるなど、性別、年齢に関係なく誰にも楽しめるゲームである。今後さらに身近な生涯スポ

ーツとして、定着していくよう環境づくりに取り組む。

## 【事業】

1. 大岡越前祭チャリティー市民ゴルフ大会  
江戸時代の名奉行大岡忠相公の威徳を偲んで開催されている大岡越前祭の協賛事業として毎年 4 月茅ヶ崎ゴルフ場にて開催、毎年 100 名以上の参加がリプレーを楽しんでいる。また、茅ヶ崎市社会福祉協議会へ参加費の一部を寄贈している。
2. 茅ヶ崎市民ゴルフ大会  
茅ヶ崎市、茅ヶ崎市体育協会の後援を受け毎年 7 月にゴルフの健全な普及、発展に努め合わせて市民の健康増進と相互の親睦を図ることを目的に、湘南カントリークラブにおいて 160 名以上の参加者により開催している。
3. 会員ゴルフ大会  
会員の技術向上並びに相互の親睦を図るとともに、ゴルフを通して健康の増進と生涯スポーツの振興を目的に開催している。
4. 神奈川県総合体育大会ゴルフ競技  
毎年秋に開催される神奈川県総合体育大会へ、当会より一般の部・女子の部・シニアの部数名の選手を派遣し、上位を占めている。

## 5. 湘南地区ゴルフ協会親睦ゴルフ大会

湘南地区（4市3町）のゴルフ協会会員の親睦大会として、毎年9月にレイクウッドゴルフクラブにおいて200名を超える参加者により開催している。

## 6. 講演会の開催

ゴルフを誰もが気軽にプレーできるようになったが、マナーやルールがプレーの面白さと表裏一体をなすとともに、規則の運用をプレーヤーの良識ある自主的判断に任せている点がゴルフの特徴である。判断基準となるルールやゴルフ理論を理解することはプレーをより一層楽しいものにしてくれる。このようなことを基に各種講演会・講習会を開催する。

### ・箱根駅伝に見るスポーツの魅力

茅ヶ崎市スポーツ課

富田 雄也 氏

### ・ゴルフのパワーと動きの連動

元日本大学陸上部コーチ

川越 孝悦 氏

### ・ゴルフクラブの選び方

横浜ゴムスポーツ事業部

鈴木 邦洋 氏

## 【歴代会長・理事長】

第1・2期	平成元年（1989年）8月～ 平成4年（1992年）3月 会長 伊藤 留治 理事長 小林 袈裟雄
第3期	平成4年（1992年）4月～ 平成6年（1994年）3月 会長 岩澤 正 理事長 小林 袈裟雄
第4期	平成6年（1994年）4月～ 平成8年（1996年）3月 会長 亀井 文夫 理事長 石川 時次郎
第5・6期	平成8年（1996年）4月～ 平成12年（2000年）3月 会長 亀井 文夫 理事長 稲岡 輝雄
第7～10期	平成12年（2000年）4月～ 現在 会長 亀井 文夫 理事長 長田 洋二

## 【受賞】

文部科学大臣表彰

会長 亀井文夫（生涯スポーツ功労者）

受賞年月日 平成19年（2007年）  
10月8日

場 所 虎ノ門パストラル



（恒例の大岡越前祭チャリティ大会表彰式）